須磨区社協だより

2015年 春号

発 行 社会福祉法人 神戸市須磨区社会福祉協議会

須磨区社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき 設立され、地域福祉の推進を図るた めに活動している民間組織です。

[こすもす]は赤い羽根共同募金の 配分金を活かし、発行しています。



〒654-8570 須磨区大黒町4丁目1 TEL 731-4341(代表) 内線312~315 FAX 733-2533

須磨区社協

検索

あれから20年 今、すまは…

阪神・淡路大震災から20年。震災を機に「自分たちの地域のために」という想いで始められたことが、 高齢者や児童の見守りのボランティア、災害対応などのさまざまな活動へとつながっています。 「ボランティア元年」といわれた当時を振り返り、20年経った今、どう変化してきたのか、今どのような 活動が行われているかを紹介します。

と人との輪が広がりつながっていくまち

(現:テレホンサポート事業) **川**気アップコール須磨

災害復興公営住宅にお住まいの一人暮らし高齢 者へのお話し相手やお元気確認を目的に平成9年 に始まった「元気アップコール須磨」。現在は、 災害復興公営住宅に限らず、一人暮らしの高齢者 (希望者)も対象に継続され、事業の開始から今も 継続して活動して頂いているボランティアの方も おられます。

ボランティアの方の声

- * 「被災された高齢者の心を少しでもほぐして あげられたら…」「自分自身もボランティア の方々にお世話になったので恩返しがしたく で…」「被災された方々の役に立ちたい!」と いう思いで活動を 始めました。
- *事業の開始当時は 被災時の生活に関 するおはなしが中 心でしたが、今は 健康面や介護につ



現在の活動の様子

いての悩みや相談が増えているように感じま す。内容は変わりつつも、一人暮らしの高齢 者が抱える不安や悩みは変わらずあるのだ と思います。

又愛訪問ボランティア

地域の高齢者への訪問活動等を行う友愛訪問ボ ランティアは、昭和53年以降、組織化が進められ てきました。震災後は仮設住宅や復興住宅等に入 居された一人暮らしの高齢者も対象に見守り活動を 行い、現在もさまざまな場所で閉じこもり防止やコ ミュニティづくりを推進しています。

震災当時を振り返って∞

- *震災当時、住宅付近は火の海でした。エレ ベーターが止まり、足の不自由な高齢者の方 は避難することもできず、当時の自治会長が 安否確認をしながら、毎日食事を配布してお られ、大変なご苦労でした。
- *友愛訪問の活動によって高齢者の方から「安 心して生活ができるわ」と声をかけられま す。見守りをさせていただく喜びに感謝!



お互いを想う気持ちが活動の源です

ハランティアグループ

須磨区ボランティアセンターは震災後の平成7年 6月に設立され、スクールボランティアやデイサー ビスでの外出介助やイベント補助等、さまざまな活 動をされているボランティアの皆さんとともに、こ れまでの月日を歩んできました。今回は震災をきっ かけに立ち上がったボランティアグループの代表の 皆さんに、震災当時の様子や活動について語ってい ただきました。

当時の様子や活動について

- *震災で人のぬくもりを感じ、自分自身の考え 方も変わってボランティア精神を培うきっか けとなりました。
- *仮設住宅でのボランティア活動を長く続けて いたこともあり、当時入居していた人の顔と 名前は今でも覚えています。今でも地域で 会った際には声をかけていただき、震災を機 に育まれた人とのつながりが活動の力となっ ています。

災の教訓を次世代に継承・発信!

さまざまな世代が、

ともに災害発生時の対応を考えました。





Yes/Noどちらかのカードを選択して意思表示するゲーム"クロスロード"を使って、災害 発生時にどうしたらいいかを意見交換したり、経験者からの話を聞いたりしました。非常食 の試食を通して、日頃の備えの大切さや家族や地域で話し合っておくことの重要性を感じ るとともに、世代の違う人たちとの交流を深め、"地域ぐるみ"で「自助」「共助」について考 える貴重な場となりました。

(大黒児童館) も安全マップ活動

まちの中の"安全と危険"を発見!

手づくり地図にまとめました。







防災・防犯、双方の視点でまちの中を探検し、自分の目で見たり、インタ ビューをして聞いたりしたこと、そこで感じたことを手づくり地図にしまし た。太田中学校の生徒8名が児童の活動サポートとして参加。災害時におけ る中学生は、きっと頼もしい存在になってくれるでしょう!

大人も子どもも中高生も、さまざまな世代が一緒に地域の中で活動している姿が多くみられます。ともに過ごす時間の中 で、温かい気持ちがふくらみ、互いを思いやる心がはぐくまれ、世代を超えた顔の見える関係が広がっていきます。 このような経験の積み重ねによって、「すま♥だいすき!っ子」が育っていくことでしょう。

~私たちのまち、須磨! 顔の見える地域づくり 地域福祉ネットワーク事業取組報告

須磨区社会福祉協議会では、「地域福祉ネットワーク事業」として須磨区役所と協力し、地域のために尽力されて いる皆さんの活動を振り返りながら、次世代の担い手について考える「地域福祉の担い手事業」に取り組みました。 今回は「顔の見える地域づくり」をテーマに実施した須磨区モデル事業の2つの取り組みについてご報告致します。

「白扇会ふれあい給食 懇談会 ~ボランティア活動30余年の歩み~」

(平成26年11月12日(水) 白川台地域福祉センター)

須磨区でも、最も古い歴 史をもつ給食会の一つで ある「白扇会」。

その立ち上げ期に活躍 された方、現在の活動者、 参加者、次世代の担い手、 さまざまな立場の方から 各々の想いが語られまし た。

立ち上げ期の苦労を乗 り越え、日々のメニューや



「えがお・清潔・楽しく」かっぽう着姿のボランティアの皆さん

会場づくりの工夫を重ね、参加者からは「まるで家族のよう」と評される白扇会の 皆さん。懇談会を通じて、改めて地域のきずなの強さを感じました。

また、次世代へのバトンタッチの証(あかし)として過去のレシピを整理し、記 録としてまとめられる予定です。





「板宿・東部・だいち中部地区 民生委員児童委員協議会3地区合同研修 "見守り活動" ~今までの取組、これからの取組~」

(平成26年11月17日(月) 大黒地域福祉センター)

この会は約20年前に3 地区の民生委員児童委員 協議会の皆さんが、自主的 に始められた研修会です。 地域活動で顔を合わせる 機会の多い特性を活かし、 地区を超えた交流を続け ておられます。

今回は須磨区社会福祉 協議会·須磨区役所職員、 地元のあんしんすこやか



「いろんな世代で見守り活動できたら良いね」

「沢山の方との出会いが宝物 活動していて良かったね」

センター職員も仲間 に加わり、70名を超 える参加者の皆さん と「活動していてよ かった」「こうなれば いいなぁ」をテーマ に、熱いトークが繰 り広げられました。

「声掛けあうこと は元気の源!」「出会

いは人生の宝物 | 「必要とされる喜びに感謝 | など次々と意見が出ま した。「カモン!若手!」と次世代に期待する声も。あなたも地域の見守 り活動、ご一緒しませんか?

今後も、地域で継承されてきた活動のバトンを次の世代の「担い手」へと繋げていけるよう、 地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



子育て中のママと地域の子育て支援者がつながった!

「地域に古くから根付いた伝統行事がないニュータウンだからこそ、 さまざまな世代の人たちが顔見知りになれる新たなつどいの場があれば いいな!」そんな想いが花開きました。





須磨東高校の岸本教諭に空気のはたらきの 説明をしていただいています

幼稚園へ通うお子さんから中高生 がおられるママ達と、子育てを終え、 子育て支援者として活動する方々12 名が実行委員となり、落合児童館を 活動の拠点として企画・運営。当日 は、東落合小学校体育館に241名がつ どいました。

東落合中学校吹奏楽部による演奏 からスタートし、須磨東高校の岸本教

諭の監修による空気の力を体験する科学遊びを、東落合中学校理科園 芸部生徒のサポートによって楽しみました。最後には、実行委員が考 えて手づくりした野菜と果物の蒸しケーキ"ママスイーツ"が登場! すばらしい一体感が生まれた2時間でした。

東落合小学校、花谷小学校、東落合中学校、須磨東高校、そして東落 合ふれあいのまちづくり協議会、花谷ふれあいのまちづくり協議会の



くるくる回りながら高く上がりました

方々にとっては頼もしいつながりがで きました。人間関係が希薄になってき たといわれる現代社会ですが、今回の 取り組みは、"世代" や"立場"を超えて 「つながり」が地域に拡がるきっかけ になりました。

協力を得ることができ、子育てをする

子どもたちも、地域社会の一員で

す。子ど

作ってあそびました

もから大人までが楽しい気持ちを共有 できる場づくりを支援させていただき ながら、困った時、隣に支え合える人が いる地域のネットワークづくりをめざし ます。

高齢者を見守る仕組み

少子高齢化が進み、2025 年には 4 人に 1 人が 75 歳以上という超高齢社 会が到来します。そんななか、神戸市 では地域の高齢者の皆さんが、住みな れた地域で安心して生活ができるよ う、さまざまな仕組みがつくられてい ます。今回はその一部をご紹介します。

ふれあい給食グループ

高齢者の閉じこもり防止と地域コミュニ ティへの参加を促すため、地域福祉センター や集会所等で給食会を実施している地域の 福祉活動団体やボランティアグループです。

-人暮らし高齢者やそれに準ずる世帯を 対象に月に1回程度実施されており、須磨区

> 社会福祉協議会 は、その活動を支 援しています。



友愛訪問グル

民生委員・児童委員と協

力し、一人暮らしの高齢者の

お宅に訪問し、見守りや声掛

けをしていただくボランティ

須磨区では、現在136グ

ループ、751名のボランティ アの方々が、活動され

アグループです。

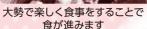
他にもさまざまな形で見守 り活動は行われています。

活動情報の共有のため 定期的に連絡会を開催している 地域もあります

高齢者見守り調査事業

神戸市民生委員児童委員協議会と神戸市との 間で協定を締結している事業です。日頃の見守 りが必要な一人暮らしの高齢者等の状況を把握 するために、毎年対象者(※)となった方から希 望された方を対象に民生委員・児童委員の方が 訪問調査をされています。

※対象者とは、新たに65歳以上で一人暮らしに なられた方、もしくは75歳以上のみの世帯に なられた方々です。



みまもんちゃん

民生委員・児童委員

厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域に おいて、常に住民の立場に立って相談に応じ、必 要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々で す。家庭訪問や地域行事、その他いろいろな形で 地域の方の見守り活動をされています。

須磨区では、23地区の協議会に分かれ278名 (定数)の民生委員・児童委員の方々が、活動さ れています。



高齢者の介護や見守りなどに関する総合相談窓 □です。社会福祉士、保健師または看護師、主任ケ アマネジャー、見守り推進員(※)を配置し、須磨区 には8つのセンターが設置されています。

※見守り推進員は、平成27年4月から介護保険制度 において新たに位置づけられる「地域支え合い推 進員 | となります。



000000000000000

須磨にひろがる"ふくし"のこころ

福祉学習で 考える力♡寄り添う心 を育てよう! ~西須磨小学校編~

西須磨小学校ではゲストティーチャーによる福祉学習をカリキュラムの

中に取り入れておられ、須磨区ボランティアセンターでは今回、ゲスト ティーチャーのコーディネートをさせていただきました。ご協力くださっ たのは、須磨区視力障害者福祉協会の3名の方々です。 4年生の子どもたちに向け、国体の水泳の部で優勝された話や普段の

生活での工夫の話をしてくださいました。また、紙幣の金種を間違いなく 言い当てる様子や、点字を打つスピードの速さを見せていただき、子どもた ちは「へぇ~!」と驚きを隠せない様子でした。点字ブロックの上に、もの を置かないで欲しいというお願いもされていました。子どもたちは目の不 自由な方の考えや思いにふれ、身近に「ふくし」を考える機会となりまし



た。最後に子どもたちから歌のプレ ゼントがあり、協会の方々も大変嬉 しそうに耳を傾けておられました。

当センターでは、「ふくしの心」を 育む機会としての福祉学習を支援し ています。 ご相談等ございましたら 下記までお問い合わせください。

福祉学習の様子

須磨区ボランティアセンター TEL 731-8922 FAX 733-2533

手話入門講座 開講中です

平成26年10月15日~平成27年3月11日(全20回)

須磨区社会福祉協議会では、須 磨区聴力言語障害者福祉協会の 協力により手話入門講座を開催し ています。手話や交流会を通して 聴覚障がい者への理解を深め、学 んだ手話を地域の活動の中で活か すなどコミュニケーションの幅を広 げていただければと思います。

平成27年度は5月から開講予定 です。



手話入門講座 交流会の様子

いきいき作品展

平成26年11月11日(火)~13日(木)



「すまぼう」の看板をつくりました

ふれあい作品展

平成26年11月5日 (水)~9日(日) 北須磨文化センタ



今回もたくさんの方 (延べ715名) に ご来場いただきました

んしんすこやかセンターの見守り推高齢者の披露の場として、今回もあ劇作活動を生きがいにされている 心となり実施されました。

相談窓口 ※事前申し込みは必要ありません

相談員として民生委員・児童委員の方々が区民の皆さまの 心配ごとや困りごと等の相談に応じ、助言や専門機関等への 橋渡しを行います。どなたでもお気軽にご相談ください。

開 設 日:毎月第1・3週(火)13:00~14:30(祝日休)

所: 須磨区役所3階 須磨区社会福祉協議会

お問い合わせ: 須磨区社会福祉協議会 TEL 731-4341 (内線312)





赤い羽根共同募金。歳未をすけあい募金活動でで協力ありがとうでざいました。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金では、住民自治組織(婦人会、民生委員・児童委員、老人クラブ等)<mark>、学校、</mark>施設、事業所など、 須磨区の皆さまに募金活動のご理解とご協力をいただき、たくさんの善意が寄せられました。本当にありがと<mark>うござ</mark>いました。



須磨区募金総額 7.744 千円 平成26年度

赤い羽根募金 5.736千円・歳末たすけあい募金 2.008千円

街頭募金にご協力ありがとうございました

地域や学校の皆さまにボランティアとして街頭募金にご協力いただき、 たくさんの募金が集まりました。



共同募金開始セレモ















高倉台婦人会·高倉台児童館

表彰おめでとうございます!

須磨区内で長年にわたり街頭募金にご協

力いただいている学校が、 その功績により共同募金 運動奉仕功労団体として 表彰されました。今後さ らなるご活躍を期待して おりますし





「厚生労働大臣表彰」



「兵庫県知事表彰」 滝川中学校・高等学校

安心してボランティア活動をしていただくために…

<兵庫県ボランティア・市民活動災害共済>

●平成27年度の加入受付のお知らせ●

須磨区ボランティアセンターでは上記共済の加入受付をしています。 平成27年4月1日(水)からの加入を希望される方は、平成27年3月2日 (月)~3月31日(火)の間に加入手続きをお済ませください。

平成27年4月1日(水)以降に加入される場合の補償期間は、加入手続き 完了日の翌日からになりますのでご注意ください。

平成26年度中に加入された方も、平成27年3月31日(火)で補償期間 が終了しますので、改めて加入手続きが必要です。

加入受付

日 時 平成27年3月2日(月)~

月~金曜 9:00~16:45 ※土・日・祝・年末年始を除く

場 所 須磨区ボランティアセンター(須磨区役所3階 須磨区社会福祉協議会内) ※北須磨支所では受け付けておりませんので予めご了承ください。

掛金 <市民活動災害共済プラン> 1人500円 <天災危険補償プラン> 1人600円

~共済受付でのお願い~

①名簿(氏名・住所・電話番号)を添付されるグループは、3部コピーをお持ちください。 ②釣り銭のいらないようにご用意願います。

■善意銀行預託者

(平成27年1月31日まで 敬称略・順不同)

「善意銀行」は皆さんの善意の金銭や物品を預託としてお預かりし、区内の福祉に役立 てる善意の窓口です。ご預託いただいた皆さま、ありがとうございました

【金銭預託者】真石 博之、平木 徹、前田 邦博、須磨区連合婦人会、板宿 ふれあいのまちづくり協議会、妙法寺ふれあいのまちづくり協議会、北須磨ふ れあいのまちづくり協議会、北須磨婦人会、北須磨ボランティア、使用済み切 手ボランティア、㈱長谷川鉄工所、㈱ mi-kitty ミキティ介護事業所、横尾 健康地蔵、名谷コープ委員会、須磨区佛教会、西神戸モラロジー事務所 匿名2件

【物品預託者】宮脇 千雅、ゆいまーる神戸、匿名3件

で寄付いただいている使用済みの切手は古切手整理ボランティアが切手 その収益は善意銀行に寄付され、須磨区の福祉増進に役立てられます

【使用済み切手預託者名】岡本美治、石川理彩、伊藤、久谷リエ、田中てる、河野 千代子、吉田 耕治、水谷 正子、竹本 フジエ、北須磨婦人会、須磨の浦ふれあいのまち づくり協議会、板宿 SOKA、喫茶 青葉、예介護サービス・ウェルビー、ぐる~ぷひだまり、 神港園サニーライフ白川、名谷あんしんすこやかセンター、鈴木整骨院待合室一同、神の 谷ふれあいのまちづくり協議会、ふれあい喫茶のいちご、のばらグループ、侑西川新聞舗、 何アタック、太陽生命保険㈱、北須磨ボランティア、サポートはな、リバティルームカーナ、 ゆいま一る神戸、すま障害者地域生活支援センター

匿名 32 件